

2016 年 2 月 3 日

報道機関各位



**ミャンマー連邦共和国に「生産性本部」設立へ**  
**～現地の産業人材育成と生産性運動の普及に貢献～**  
**公益財団法人 日本生産性本部**

公益財団法人日本生産性本部は、ミャンマー連邦共和国（以下、ミャンマー）において、産業界の生産性向上を推進する「生産性本部」設立を支援する事業（以下、本事業）を開始します。本事業概要は、以下の通りです。

日本生産性本部は、ミャンマー工業省（以下、工業省）及びミャンマー商工会議所連合会（Union of Myanmar Federation of Chamber of Commerce and Industry、以下、UMFCCI）と協力し、2016 年内にミャンマー国内の生産性向上に取り組む組織「ミャンマー生産性本部」を設立し、その活動を支援します。2016 年 2 月より、日本人専門家をミャンマーに派遣し、「カイゼン・5S」等日本の「ものづくり」に関する手法をミャンマー人のコンサルタント候補や現地企業に移転し、自主的に生産性向上に取り組む体制を現地に構築していきます。

日本生産性本部は、これまでもシンガポールを始めとしたアジア各国や、アフリカ諸国で生産性本部の設立支援や、能力強化を支援してきた実績を持ち、その経験と知識を活かし、ミャンマー生産性本部の組織作りに対する支援も行います。

ミャンマーでは外国からの直接投資が年々拡大し、投資環境整備が急がれています。その中でも、外資企業の手配調達先等の取引先が十分に成長していないことから、本事業はミャンマー国内製造業の発展を中心にミャンマー生産性本部の設立支援を行うものです。また、ASEAN は 2015 年末に経済共同体（AEC）が発足し、ミャンマーが今後激しい域内競争の中で伍していくと同時に域内水平分業体制の中で独自のポジションを確立すべく、生産性向上を通じて、同国の発展に貢献することを目指します。

なお、本事業は日本政府が ASEAN に拠出した日・ASEAN 統合基金（Japan-ASEAN Integration Fund）の資金により運営されます。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

**公益財団法人 日本生産性本部 国際協力部 担当：寺西**

**TEL: 03-3409-1124 FAX: 03-3409-5880 E-mail : Nao.Teranishi@jpc-net.jp**

**URL: <http://activity.jpc-net.jp/>**

**JPC 調査**

**検索**

## 本事業詳細

### (1). 事業内容詳細及び目標

本事業では、2015 年 12 月より 3 年間で下記 6 項目を達成することを目的とします。

- ① 当組織の活動指針策定
- ② 製造現場や企業で生産性向上を指導するコンサルタントの育成
- ③ 生産性の概念ならびに生産性向上に取り組むメリット、及びその手法に関する普及啓発活動
- ④ 生産性向上の概念や 5S・カイゼンなどの手法を理解した産業人材の育成
- ⑤ モデル企業へのコンサルティング活動
- ⑥ 生産性指標を提供する仕組みの構築及びこれに係る調査

### (2). 過去の ASEAN 後発国における当本部の活動

当本部は、過去にベトナム、ラオス、カンボジアにおいて、生産性本部の支援を行ってまいりました。また、ベトナムにおいては、当本部コンサルティング部によるメコン地域（ベトナム・ラオス・カンボジア・ミャンマー）の経営コンサルタント養成講座を 2015 年 6 月から実施しており、育成された人材の活用も視野に、本事業の活動を行ってまいります。

### (3). ミャンマー商工会議所連合会の特徴

ミャンマー商工会議所連合会（UMFCCI）は、約 27,000 社の加盟企業を抱え、ミャンマー産業界や政府に強いネットワークを持っています。日本関係機関と協力しながら日本企業とミャンマー企業のビジネス・マッチングを行うなど、日本とも関係の深い組織です。

### (4). 日・ASEAN 統合基金 (Japan- ASEAN Integration Fund) からの支援

本事業は、日・ASEAN 統合基金の支援を受け運営されます。同基金は、2005 年 12 月、小泉総理（当時）の日・ASEAN 首脳会議における総額 78 億円の拠出表明に基づき、2006 年 3 月 27 日に設置されました。「ASEAN 統合を実現するための ASEAN 諸国の努力を支援すること。ASEAN 共同体の設立を支援し、域内格差是正を図ること等」を目的としています。<[http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/asean/j\\_asean/jaif.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/asean/j_asean/jaif.html)>

以 上